

第118回高分子材料セミナー  
(第203回高分子材料部門委員会(公開))

開催日 令和7年12月19日(金)

主 催 日本材料学会高分子材料部門委員会  
日 時 令和7年12月19日(金) 9:10-16:40  
会 場 大阪電気通信大学寝屋川キャンパス  
J号館 J501教室(大阪府寝屋川市初町18-8)  
主 題 『頑張る若手の”hola(オラ)が研究”自慢10』  
趣 旨 高分子材料部門委員会では、今年度も「頑張る若手の”hola(オラ)が研究”自慢」と銘打ち、大学院生を中心とした若手研究者が最新の研究成果について発表するセミナーを開催いたします。奮ってのご参加をお待ちしております。  
参加費 無料  
参加申込 不要(当日会場へ直接お越しください)  
連絡先 大阪電気通信大学工学部 吉岡真弥  
Email: yoshioka@osakac.ac.jp

プログラム(座長依頼中)

9:10-9:15 開会の挨拶

9:15~10:00

- 分子量の異なるiPPの熱劣化過程における高次構造変化の評価  
○北村賢登, 木田拓充, 竹下宏樹, 徳満勝久(滋賀県大院)
- 低濃度から超高濃度までのアガロースハイドロゲルの構造と物性  
○大下陽菜<sup>1</sup>, 浦山健治<sup>1</sup>, 中西洋平<sup>2</sup>, 堀中順一<sup>1</sup>(京大院工, 2京大化研)
- アゾベンゼンの光異性化を用いたポリウレタンエラストマーの光自己修復  
○村瀬寛明, 信川省吾, 猪股克弘(名工大院工)

10:00~10:45 座長 東青史(阪産技研)

- 側鎖型液晶性高分子の側鎖密度が液晶性低分子との相溶性に及ぼす影響  
○林彩乃, 竹下宏樹, 木田拓充, 徳満勝久(滋賀県大院)
- フタル酸共重合組成の最適化による結晶性ポリエステルの光接着性向上  
○宮田唯衣<sup>1</sup>, 池上大輔<sup>1,2</sup>, 信川省吾<sup>1</sup>, 猪股克弘<sup>1</sup>(名工大院工, 2リンテック株式会社)
- イソソルビド型中間部位を有する新規バイオベースポリエステルの結晶化挙動と結晶構造  
○山下美空, 竹下宏樹, 木田拓充, 徳満勝久, 野村琴広(滋賀県大院)

- (休憩) -

11:00~11:45

- イネ種子中心部に水溶性グルカンを貯蔵する、sugary-1変異体とsugary-2変異体における澱粉の構造比較  
○近藤悠太<sup>1</sup>, 松葉豪<sup>1</sup>, 中村保典<sup>2</sup>(1山形大院有機, 2スターチック)
- 長波長の構造色を示すコロイド結晶エラストマーの調製とその大面積化  
○武山稜子, 信川省吾, 猪股克弘(名工大院工)
- 蛍光プローブ法を用いたポリカーボネートの微視的構造変化のその場解析

○佐々木陽夏, 伊藤麻絵, 新田晃平, 比江嶋祐介(金沢大院自然)  
11:45~12:15

- 両末端会合性高分子の線形レオロジー  
○熊平環, 中村綾野, 松宮由実, 井上正志(阪大理)
- シンジオタクチックポリスチレンと変性ポリフェニレンエーテルのブレンドフィルムにおける結晶系の構造解析  
○草野智, 松葉豪(山形大院有機)  
- (昼休み) -

13:30~14:15

- 架橋密度の異なるマイクロゲル分散液のコロイド結晶化挙動  
○山内瑞生, 竹下宏樹, 木田拓充, 徳満勝久(滋賀県大院)
- さまざまな脂肪族化合物を添加した高密度ポリエチレンの一軸延伸過程における微視的構造変化  
○飛田彬成, 河野公一, 比江嶋祐介, 伊藤麻絵, 新田晃平(金沢大)

- 分岐多糖と直鎖多糖の混合濃厚溶液のレオロジー特性  
○東田真宙, 浦山健治, 堀中順一(京大院工)

14:15~15:00

- ポリオレフィン材料の高次構造が酸溶媒耐性に与える影響  
○栗野未夢<sup>1</sup>, 木田拓充<sup>1</sup>, 竹下宏樹<sup>1</sup>, 徳満勝久<sup>1</sup>, 喜多優香<sup>2</sup>, 奥野晋吾<sup>2</sup>(1滋賀県大院工, 2ダイキン工業)
- 架橋高分子微粒子集積体を固定化したエラストマーの構造と力学特性  
○岩田裕翔, 信川省吾, 猪股克弘(名工大院工)
- ポリドメイン液晶エラストマー膜の円孔欠陥の特異な変形挙動  
○加藤匠<sup>1</sup>, 奥村泰志<sup>2</sup>, 菊池裕嗣<sup>2</sup>, 浦山健治<sup>1</sup>(1京大院工, 2九大先導研)

- (休憩) -

15:15~16:00

- 結晶性高分子材料の引張り変形におけるひずみ速度効果  
○森山遼馬<sup>1</sup>, 伊藤麻絵<sup>1</sup>, 新田晃平<sup>1</sup>, 山田浩之<sup>2</sup>, 木田拓充<sup>3</sup>, 横口理宏<sup>1</sup>, 比江嶋祐介<sup>1</sup>(1金沢大院自然, 2防衛大, 3滋賀県大工)

- 誘電プローブ法によるポリマーマトリックスの局所粘弾性評価とその有効性の検証  
○竜門春柱, 浦川理, 井上正志, 松宮由美(阪大院理)

- 面衝撃試験装置の開発と高分子材料の衝撃破損評価  
○真谷雄登, 一筆稜平, 伊藤麻絵, 新田晃平, 横口理宏, 比江嶋祐介(金沢大院自然)

16:00~16:30

- 非対称な負荷でのエラストマーのき裂進展クライテリオン  
○三嶋友貴<sup>1</sup>, Thanh-Tam Mai<sup>1</sup>, 角田克彦<sup>2</sup>, 浦山健治<sup>1</sup>(1京大院工, 2㈱ブリヂストン)
- 繰り返し変形下における高分子材料の疲労過程の解析  
○筑波龍生, 伊藤麻絵, 新田晃平, 比江嶋祐介(金沢大院自然)

16:30~16:40 講評と閉会の挨拶